



女性  
子ども  
7割

全住民が食料不足  
餓死の  
危機

すいよう  
特集



戦闘が続き、食料不足の中で炊き出しを待つパレスチナ人=16日、ガザ南部ラファ(ロイター)

世界は“ノーノー”

戦闘が続く、食料不足の中で炊き出しを待つパレスチナ人=16日、ガザ南部ラファ(ロイター)

イスラエルのネタニヤフ首相は「完全勝利するまで戦い続ける」とガザでの軍事作戦を続ける構えで、パレスチナから強制移住させ、イスラエル人の入植地を再建することに国連総会で採択された「ジエノサイド条約」で規定。「国民的、民族的、人種的又は宗教的集団の殺害」集団構成員に対する重大な肉体的又は精神的な危害を加えること「などの行為を挙げています。南アのラモラ法相はハマスによるイスラエルへの攻撃を批判しつつ、「いかなる武力攻撃も、ジエノサイド条約違反を正当化する理由とはならない」と強調しました。

世界各地ではイスラエルへの攻撃も、ジエノサイドをやめさせることが、即時停戦を求めるデモ・集会が続いている。

13日に米首都ワシントンで行われた若者らによる集会では、イスラエル擁護のバイデン政権を強く批判しました。20日にはスペイン全土で停戦を求めるデモ行進。同日東京・渋谷駅前でも、ジエノサイド中止と即時停戦を求めるサウンドデモが行われました。



## ガザまさにジェノサイド

昨年10月7日以降の死者  
約25,000人

住民220万人のうち…

昨年10月7日のイスラム組織ハマスによる奇襲攻撃を受けて始まった、イスラエル軍のパレスチナ・ガザ地区での大規模な軍事攻撃が100日を超えて続けられています。多数の民間人の命を奪い、甚大な人道的災厄をもたらすイスラエル側の行為が、同国も批准する国際条約の違反となるジェノサイド(集団殺害)であることが、ますます明白になっています。

イスラエルの攻撃でガザに住むパレスチナ人の死者は、22日時点でおよそ2万5千人。

イスラエルは、ハマスに対する「自衛権」行使だと正当化しながら、難民キャンプや病院、学校、住宅などへの無差別攻撃を繰り返してきました。

同国はガザの物流や人道支援物資の搬入も厳しく制限しているため、地区内の食料や燃料などを圧倒的に足りず飢餓が広がり、非衛生な環境から感染症がまん延していま

人権団体アムネスティ・インターナショナルのアグネス・カラマル事務局長は「ガザが世界最大の『天井のない監獄』から『巨大な墓場』へと

変わるおそれが、目前で現実のものとなっている」と警告しています。

を提案しています。

南アフリカは国際司法裁判所(IJC)に、イスラエルに対する軍事作戦停止を命じることを要求しています。

11日からオランダ・ハーグで審理が始まりました。南アはIJCに、イスラエルに対する軍事作戦停止を命じることを要求しています。

がジェノサイドを行っているとして昨年12月に提訴。今月

1日の死者  
250人

広がる  
感染症